

4 病院の再編に係る新病院の具体像について

環境福祉委員会配布資料
令和4年7月
宮城県医療政策課

4 病院の再編により政策医療の課題解決を目指すに当たり、新病院では、下記の機能の実現に向けて取り組んでいく。

1 名取市に整備を想定している仙台赤十字病院と県立がんセンターの統合による新病院が目指す主な機能

(1) 救急医療

- ・ 質の高い二次救急，可能な限り受入要請を断らない救急
- ・ 仙台医療圏南部（仙台市内隣接エリアを含む）もカバー

(2) 周産期医療

- ・ 仙台赤十字病院に設置されている総合周産期母子医療センターの機能を引き継ぎ，仙南医療圏を含めた全県をカバーする体制

(3) がん医療

- ・ がん診療連携拠点病院として，県立がんセンターが担っている機能について東北大学と補完・連携を進め，他の拠点病院と共に県内のがん政策において必要な機能を維持

(4) 災害医療

- ・ 災害拠点病院として貢献

(5) 新興感染症対応

- ・ 地域の感染症対応に貢献

2-1 富谷市に整備を想定している東北労災病院と県立精神医療センターの合築による新病院が目指す主な機能

(1) 救急医療

- ・ 質の高い二次救急，可能な限り受入要請を断らない救急
- ・ 仙台医療圏北部（仙台市内隣接エリアを含む）もカバー

① 心疾患：循環器内科を強化

② 脳外科：脳卒中センターの設置

(2) 外科

- ・ がん医療等の手術，患者を獲得できる体制を目指す

(3) 整形外科

- ・ 現在の東北労災病院が持つ充実した機能を維持

(4) 精神医療

- ・従来対応できていなかった複雑な身体合併症にも対応

(5) 災害医療

- ・黒川地区初の災害拠点病院として貢献

(6) 新興感染症対応

- ・地域の感染症対応に貢献

2-2 県立精神医療センターの位置付け

将来に向けて県立精神医療センターが担う高度精神医療について、全県を視野に充実を図っていく。

(1) 精神科救急医療

(2) 児童思春期精神科医療

(3) 精神障害に対応した地域包括ケアシステムの構築をサポート

(4) 災害時の精神科医療体制の確保

(5) 研修機能の充実

3 今後の進め方

今年度中の基本合意を目指し、協議を進めていく。